

北区民カーニバル報告書

細本愛子（千里津雲台訪問看護ステーション）

重田寛人（北大阪警察病院）

開催日時 平成 30 年 10 月 21 日（日） 9:30～16:00 扇町公園にて

参加スタッフ 大阪市北ブロック員 13 名、作業療法推進部 2 名、学生 15 名

運営 主催は大阪市北ブロック、協賛は作業療法推進部。

内容

- ・ソックスエイド作成
- ・トイレットペーパーの芯を使った創作活動（子供向け）
- ・自助具展示と体験、資料配布
（自助箸、ボタンエイド、薬包フォルダー、ペンフォルダー、ループ付きタオル）
- ・相談コーナー

作業療法ブースには 100 名以上の府民の皆様が足を運び、ソックスエイド作成や自助具体験をして頂いた。「靴下の履く道具は便利や」「こんな安く作れるんや」などソックスエイドに関心を持つ方が多く、事前に準備していた 40 個を大きく上回る 78 個のソックスエイドを来場者とともに作成しました。

大阪医療福祉専門学校と大阪保健医療大学から学生ボランティアで 15 名が参加し、府民の方と積極的にコミュニケーションをとり、作業療法士の啓発をしてきていました。

高齢者だけでなく、子供にはトイレットペーパーの芯を用いたカエル作りなど創作活動も行い、幅広い世代の方にブースに入って頂き、作業療法士の仕事を知って頂く機会に繋がったと思います。

各町の運営委員の方々からは健康教室などの講師依頼の質問などもあり、北区民カーニバルを通じて、作業療法士が地域で暮らす府民の皆様から求められていると感じると共に、その期待に応えられるよう日々の臨床から取り組んでいきたいと思っています。

